

2 学期始業式の話

約40日間の夏休みが終わり、いよいよ2学期が始まります。中村小学校のみなさんが大きな事故もなく元気に今日会えたことがとてもうれしいです。夏休みには、勉強や運動にがんばった人、お祭りなど地区の行事に参加した人も多いでしょう。がんばった人、がんばれなかった人も今日からが新しいスタートです。楽しい学校生活を送れるよう一緒にがんばりましょう。

ところで、4月に行われた全国学力テストで、6年生が多くの項目で全国平均県平均を上回ることができました。大変素晴らしいことであり、毎日の学習をがんばった成果です。今後も全校でしっかり学習に取り組んでいきましょう。

さて、みんなが大人になって楽しい幸せな生活をするため、中村小学校の皆さんに、今の時期に身につけてほしい大切なことが3つの校訓に示されています。

「自治」では、自分で考えてみんなのためにより行いや正しい行動をすることです。学校生活にはいろいろな勉強や生活の約束がありますが、その約束の意味を理解し、「注意されるからやるのではなく自分からできるようにする」ことが大切です。特に、中村プロジェクトでは6年生が中心になって学校をより良くする活動に取り組んでいます。

「勤労」では、人のために一生懸命働くこと、責任をもって係や委員会の仕事をするということです。特に今年は、そうじの黙働（黙ってそうじをする、自分の心を磨く）に取り組んでいます。

「感謝」では、まず、みなさんが普通に生活できることは当たり前のことではない多くの人の支えがあることを知ることが大切です。そして感謝の気持ちをもつことで、あいさつや親切など自分ができることを進んで取り組んもうと心がけています。

2学期は実りの時期でもあります。失敗は成功のもと、先生、友達と一緒に一人一人の良さを伸ばし、成長した新しい自分をつくっていきましょう。